

名前： _____

学籍番号： _____

⑦

標準入出力とは英語の3つの単語で _____ と呼ばれるものにあたり、この3つの単語の省略形として _____ と表記される。

通常、計算機への入出力の入力は _____ に、出力は _____ に割り当てられている。

入出力を標準化することで、入出力の対象を _____ としたり _____ の入出力に置き換えることができる。

コマンドへの入力には、標準入力 (stdin) があるが、出力は、 _____ (_____) と、 _____ (_____) の二つがある。

入出力の対象をファイルにするには _____ という機能を用いる。これには記号 _____ を用いる。

入出力の対象を他のコマンドの入出力にするには _____ という機能を用いる。これには記号 _____ を用いる。

コマンド `date` の画面に表示される結果をファイル `foo` の内容とするには、以下の様にする。

続けて同じ操作を繰り返した場合、ファイル `foo` の内容は _____ 行となり、記録されているのは（前に・後に）操作した時の時刻である。

コマンドの出力をファイルに書き込む時に、すでにあるファイルの内容を書き換えずに、新しい出力を書き足す場合には記号 _____ を用いる。これにより、上記のファイル `foo` の内容を保持して、最下行に新しくコマンド `pwd` の結果を書き加えるには、以下の様にする

ファイル `foo` の内容を画面に出力するには `cat foo` とすれば良いが、上記の考え方で、ファイル `foo` の中身を `cat` の標準入力とする、と考えて実行するには以下の様にする

存在しないファイル名 `nef` について `cat nef` とすると `nef` というファイルは存在しない、とエラーメッセージが出る。このエラーメッセージをファイル `error.out` に出力するには

`cat /etc/hostname net` とすると、`/etc/hostname` の内容①が _____ 出力に、`nef` は存在しないというエラーメッセージ②が _____ 出力に出力される。

① を画面に、②を `error.txt` に出力するには _____

① と ② を全て `out.txt` に出力するには _____

① を画面に、②を `error.txt` に出力するには _____

① を `out.txt` に②をどこにも出さない様にするには _____

`ls /` の結果に行番号をつけて表示したい場合には _____

上記の結果を `ls.out` というファイルに書き込みたい場合は _____